



震災被災者住宅を

愛宕山開発跡地で県に提言

住民反対 軍宅化

国が米軍家族住宅の整備など米軍再編関連施設用地として買い取る意向を示している岩国市の愛宕山地域

開発跡地について、米軍住宅化に反対する愛宕山を守る市民連絡協議会は4日、

被災者支援住宅の建設を求める緊急提言を行った。

岡村寛世話人代表らが県庁を訪れ、「二井関成知事宛ての申し入れ書を提出。岩国は原爆で被爆した広島近く、事故を起こした福島県の福島原発周辺の住民に安心の支援体制が提供

彦理事は、県営住宅を被災者に無償で提供している県の支援策を示し、「県営住宅の受け入れ状況やニーズを見ながら、もう少し支援策の拡大が必要かどうかを検討することになる」と説明した。

その上で、県として愛宕山問題の解決はこれまで通り、地元岩国市がまとめた意見を地元の意向として尊重する方針に変わりがないことを強調した。

愛宕山地域開発跡地へ東日本大震災の被災者支援住宅建設を県へ提言する岡村寛世話人(左)

愛宕山に支援住宅建設を知事へ要望
市民団体

「愛宕山を守る市民連絡協議会」(岩国市)は4日、東日本大震災の被災者支援住宅を愛宕山地域開発事業跡地に建設するよう二井関成知事あてに要望した。

提言書では▽大規模宅地造成が破綻した跡地は仮設住宅の建設が

すぐに可能▽被災者の生活復旧をさしおいて米軍住宅建設を続けることは許されないと主張している。
県として職員派遣など、できるだけの被災地支援をしている。住宅についても県営住宅を手当しており、今後の需要に応じて支援策の拡大も検討した。

岡村寛世話人代表らが、
岩国市の愛宕山に米軍住宅を建設することに反対する住民団体「愛宕山を守る市民連絡協議会」は4日、

岩国市に岩国の住民団体「愛宕山を守る市民連絡協議会」は4日、愛宕山には東日本大震災の被災者が集団移住するための住宅を造るよ

岩山用地には、病院、福祉施設、防災施設が整っている」として、仮設住宅や恒久的に暮らせる住まいを建設することを求めた。小松一彦総務部理事は「県営住宅への受け入れのニーズも見ながら、支援策の拡大が必要」との回答にとどまつた。

後の一井関成知事あての要請文を持つて県庁を訪問。「愛宕山に提言する」と述べた。

できるなどとして、集団移転の受け入れを視野に愛宕山地域開発事業跡地(岩国市)の米軍住宅化に反対する「愛宕山を守る市民連絡協議会」は4日、東日本大震災の被災者支援住宅の建設を提言している。

対応した総務部の小松一彦理事は、県営住宅を被災者に無償で提供している県の支援策を示し、「県営住宅の受け入れ状況やニーズを見ながら、もう少し支援策の拡大が必要かどうかを検討することになる」と説明した。

その上で、県として愛宕山問題の解決はこれまで通り、地元岩国市がまとめた意見を地元の意向として尊重する方針に変わりがないことを強調した。

「愛宕山用地に

被災者住宅を

(2011.4.5 朝日)

小松理事②に提言書を手渡す
岡村世話人代表



(2011.4.5 朝日)

一方、跡地については「市がまとめた意見を地元の意向として尊重する」が基本」と從来の受け入れのニーズも見方針をあらためて示した。(金刺大五)